

トレジャリー&為替リスクに関する サーベイ解説セミナー

2025.8.26



Corporate
Executive
Forum

為替サーベイ実施の背景と目的



Corporate
Executive
Forum

為替インターバンク市場の主役であった銀行のスタンスが変化

- ✓ 為替自己ディーリングの縮小。
- ✓ 為替カスタマーディーラー業務の廃止。
- ✓ 為替プライシング・ポジション管理のシステム化。
- ✓ ただし、銀行には二面性がある。インターバンク業務は縮小するものの、企業との為替にかかる決済業務は旨味があり、従来の対応を維持している。

為替は、欧米企業を参考に出来ない、日本企業にとって重要取組課題

- ✓ 企業における為替業務は、古き慣習を継続している懸念が有り、為替サーベイを通して、実態を把握し、変わるべきこと、変わるための方策などを協議し、提言していきたい
- ✓ また、為替サーベイを通して、明らかになる各社の為替ヘッジ方針や手法などを、自社の方針や手法検討の参考にしていただきたい

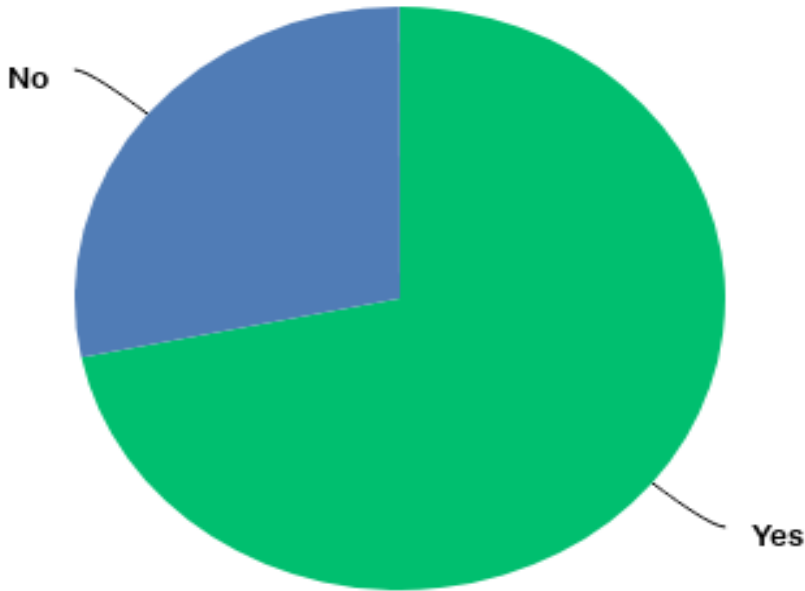


トレジャリー&為替リスクに関するサーベイ

2025年8月26日現在
回答社数 131

Q2: 為替ヘッジを実施していますか？

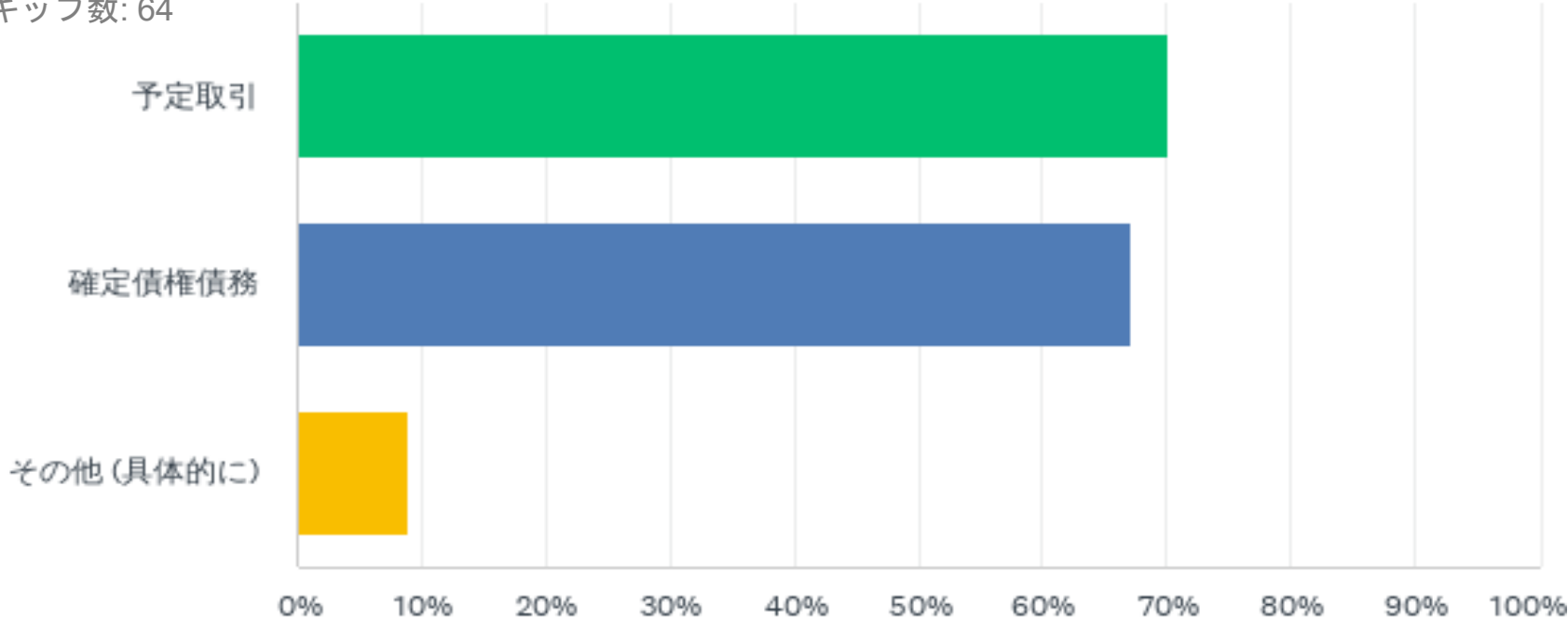
回答数: 124 スキップ数: 7



回答の選択肢	回答数	
Yes	72%	89
No	28%	35
合計	124	

Q3: 為替ヘッジの対象（複数選択可）

回答数: 67 スキップ数: 64

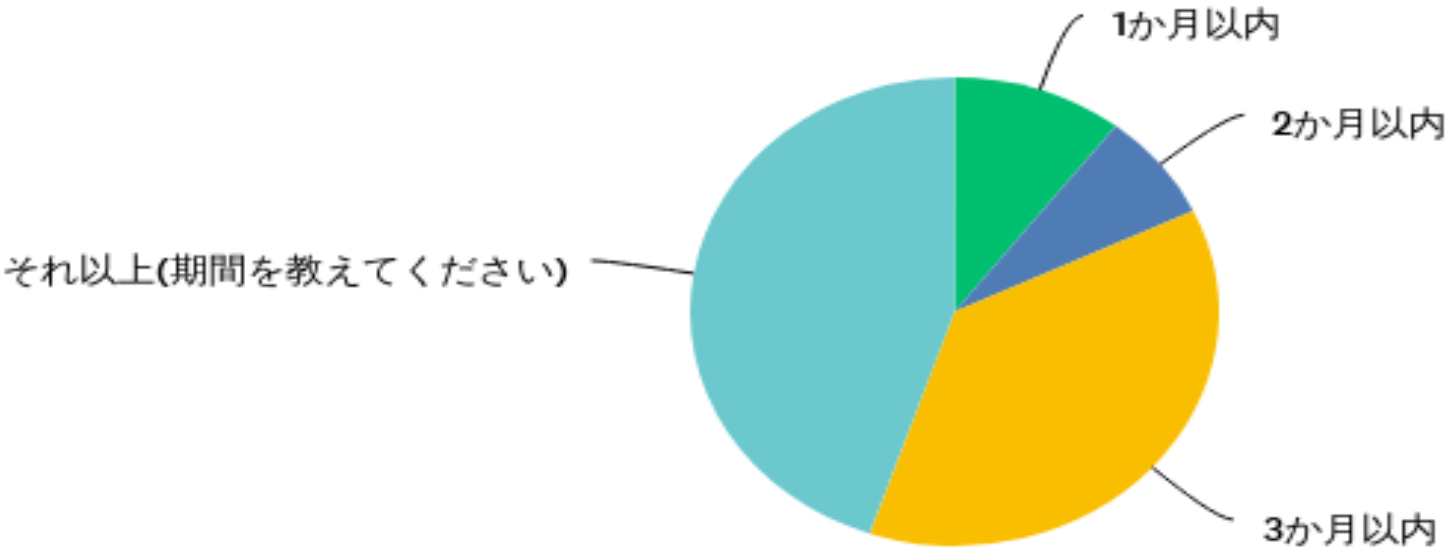


- その他回答
- 未確定債権を含む予測
 - 関係会社出資
 - 外貨建資産運用
 - 為替予約
 - FX

回答の選択肢	回答数	
予定取引	70%	47
確定債権債務	67%	45
その他 (具体的に)	9%	6
全回答数: 67		

Q4: 為替ヘッジ対象期間

回答数: 67 スキップ数: 64

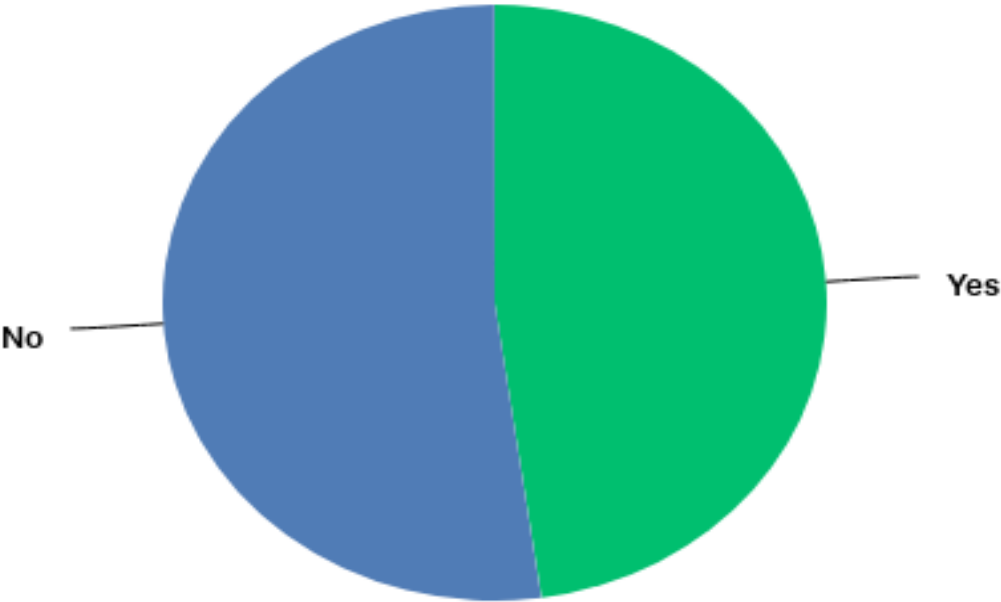


- その他回答
- 全社のポジションに対して包括的なヘッジは先6カ月、プロジェクトヘッジについては数年先のものもあり
 - 受注が確定したプロジェクト案件の場合、2年先という場合もあります。
 - 6か月以内(複数社)
 - 1年以内(複数社)
 - 短期(1か月)、長期(5年以内)
 - 3年以内
 - 数週間から数年
 - 複数年
 - 5年
 - 今から導入
 - 状況に応じて
 - 実需に合わせて

回答の選択肢	回答数	
1か月以内	10%	7
2か月以内	7%	5
3か月以内	37%	25
それ以上(期間を教えてください)	45%	30
合計		67

Q5: 為替ヘッジ比率は、対象期間に応じて変えていますか？

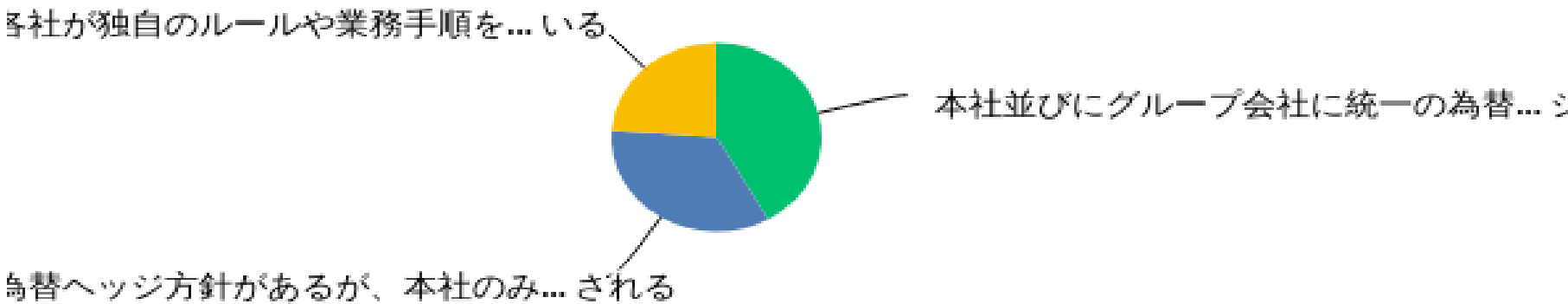
回答数: 67 スキップ数: 64



回答の選択肢	回答数	
Yes	48%	32
No	52%	35
合計		67

Q6: 為替ヘッジポリシーの有無

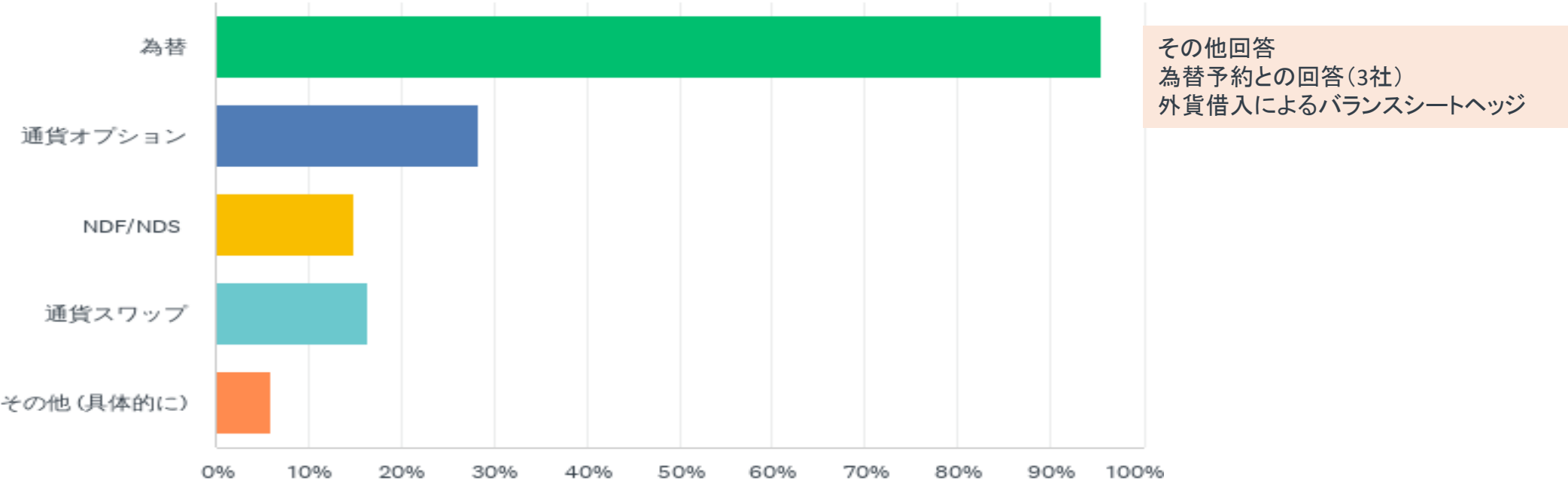
回答数: 67 スキップ数: 64



回答の選択肢	回答数	
本社並びにグループ会社に統一の為替ヘッジポリシーがある	42%	28
為替ヘッジ方針があるが、本社のみに適用される	34%	23
各社が独自のルールや業務手順を作成している	24%	16
合計		67

Q7: 為替ヘッジを行う手法（複数選択可）

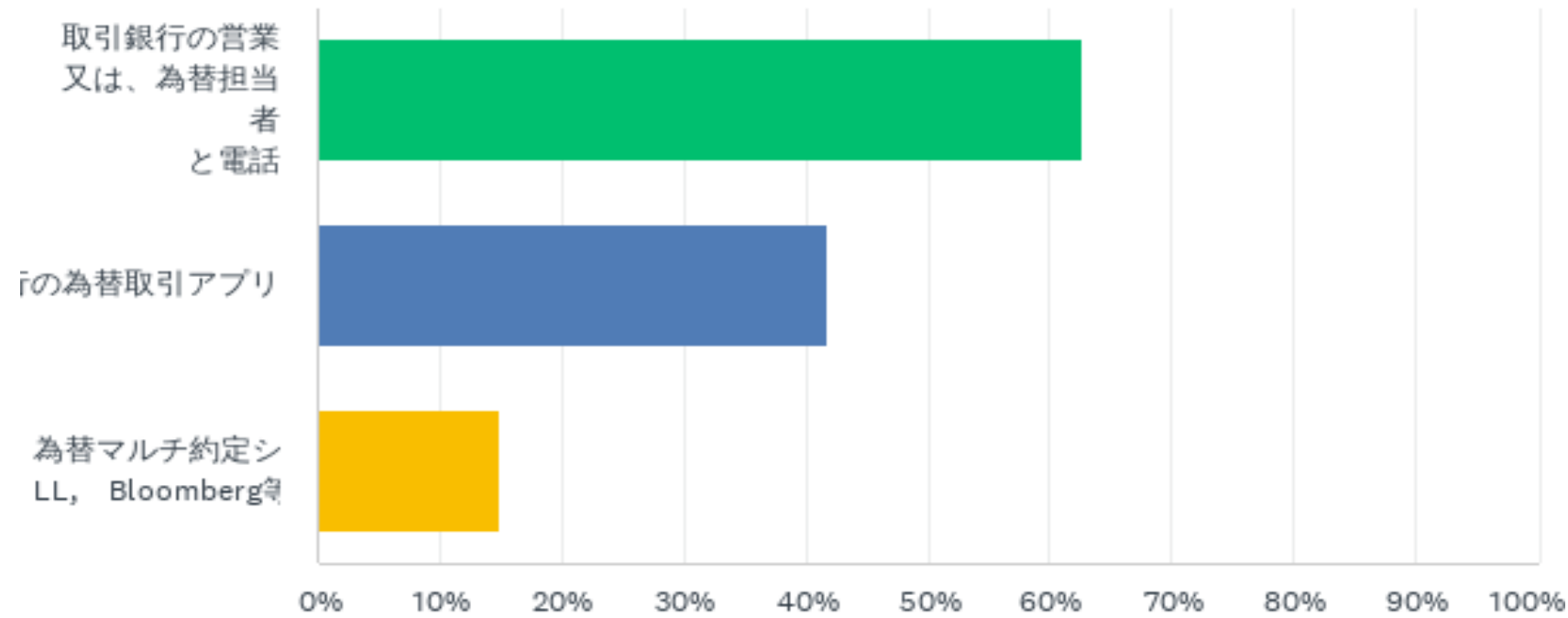
回答数: 67 スキップ数: 64



回答の選択肢	回答数	
為替	96%	64
通貨オプション	28%	19
NDF/NDS	15%	10
通貨スワップ	16%	11
その他 (具体的に)	6%	4
全回答数: 67		

Q8: 為替ヘッジを行うツールは何を利用していますか？（複数選択可）

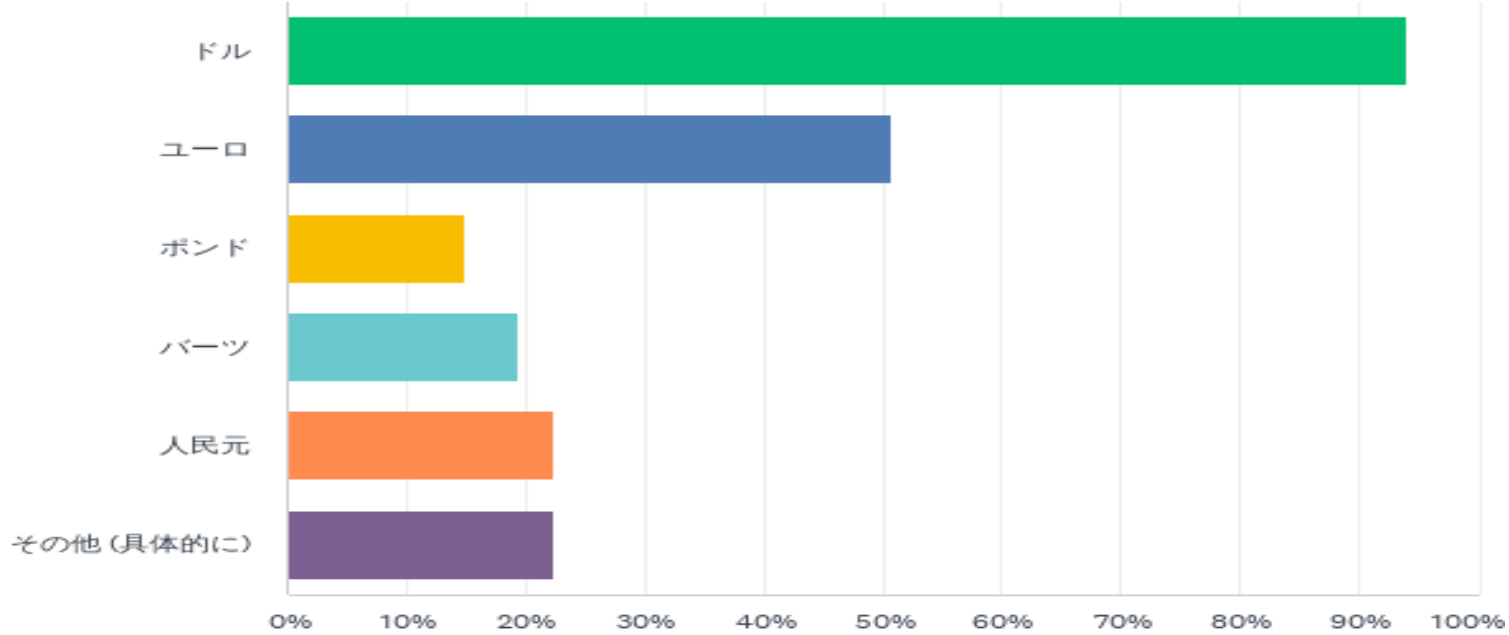
回答数: 67 スキップ数: 64



回答の選択肢	回答数	
取引銀行の営業又は、為替担当者 と電話	63%	42
取引銀行の為替取引アプリ	42%	28
為替マルチ約定システム（FXALL、 Bloomberg等）	15%	10
全回答数: 67		

Q10: 該当する通貨をすべて選択してください

回答数: 67 スキップ数: 64

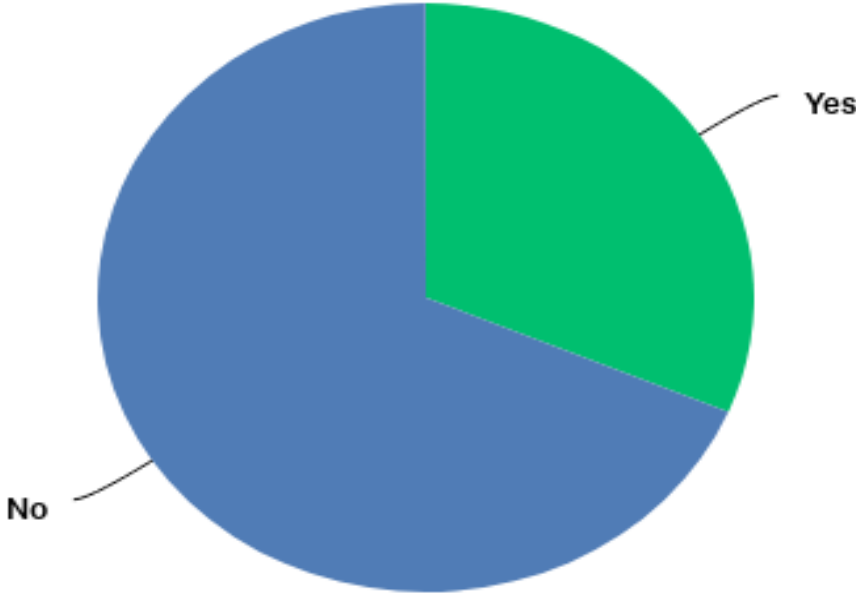


その他回答
メキシコペソ
カナダドル
シンガポールドル
IDR
SAR

回答の選択肢	回答数	
ドル	94%	63
ユーロ	51%	34
ポンド	15%	10
パーツ	19%	13
人民元	22%	15
その他 (具体的に)	22%	15
全回答数: 67		

Q11: 仲値取引（仲値発表前に、取引銀行に仲値決済でのオーダーを出す）はありますか？

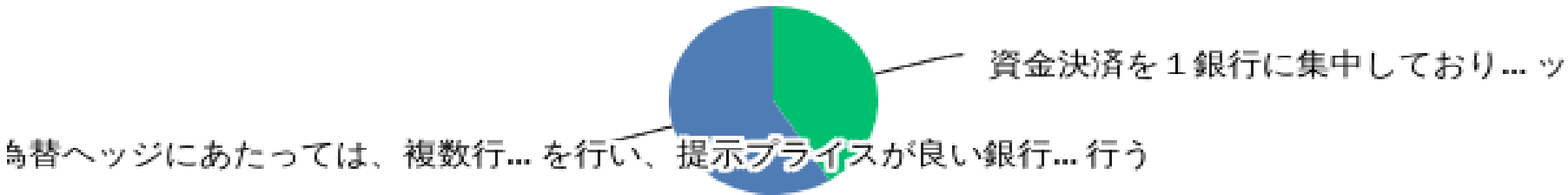
回答数: 67 スキップ数: 64



回答の選択肢	回答数	
Yes	31%	21
No	69%	46
合計	67	

Q13: 為替ヘッジ取引を行う銀行は複数ありますか？

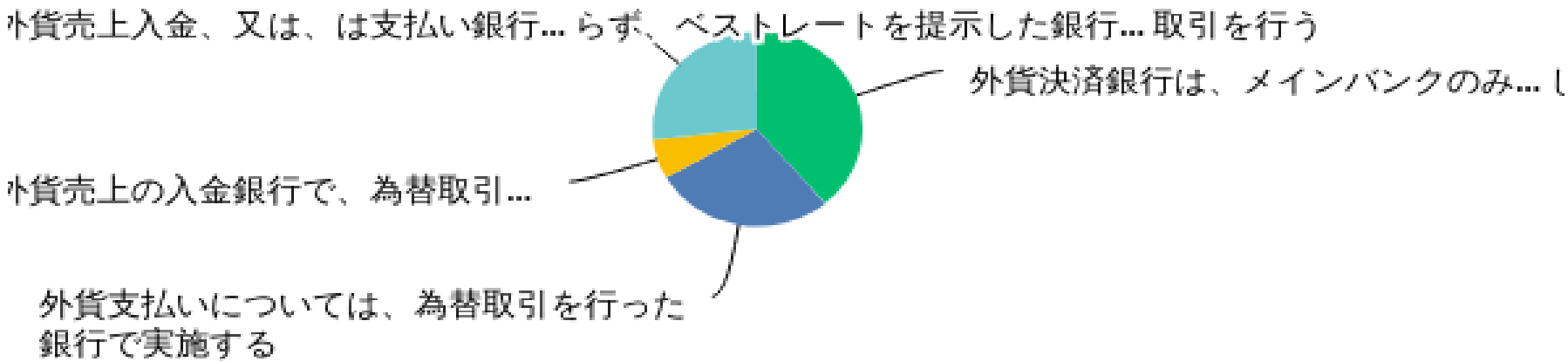
回答数: 90 スキップ数: 41



回答の選択肢	回答数
資金決済を1銀行に集中しており、為替ヘッジもその銀行とのみ実施	41% 37
為替ヘッジにあたっては、複数行と引合いを行い、提示プライスが良い銀行と取引を行う	59% 53
合計	90

Q14: 為替ヘッジ取引を行う銀行と外貨決済を行う銀行は相違していますか？

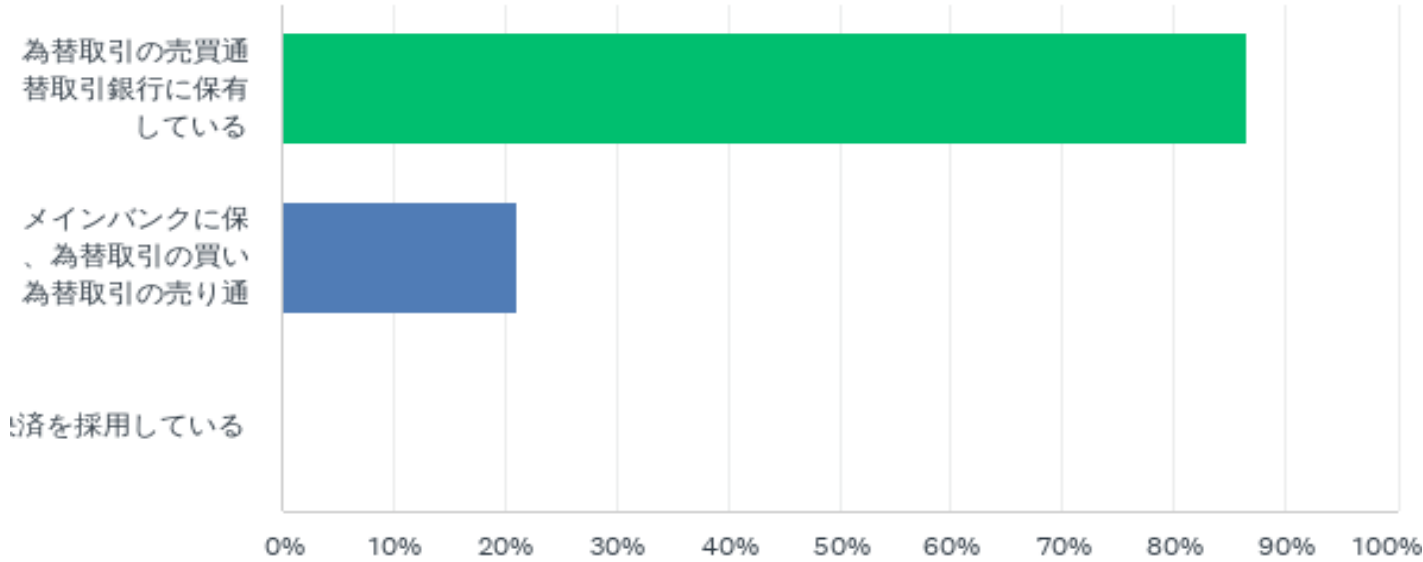
回答数: 90 スキップ数: 41



回答の選択肢	回答数	
外貨決済銀行は、メインバンクのみで実施している	39%	35
外貨支払いについては、為替取引を行った銀行で実施する	28%	25
外貨売上の入金銀行で、為替取引を行う	7%	6
外貨売上入金、又は、は支払い銀行に関わらず、ベストレートを提示した銀行と為替取引を行う	27%	24
合計		90

Q15: 為替ヘッジ取引を行う銀行に、対象外貨並びに円口座を保有し、為替取引の決済を行っていますか？（複数選択可）

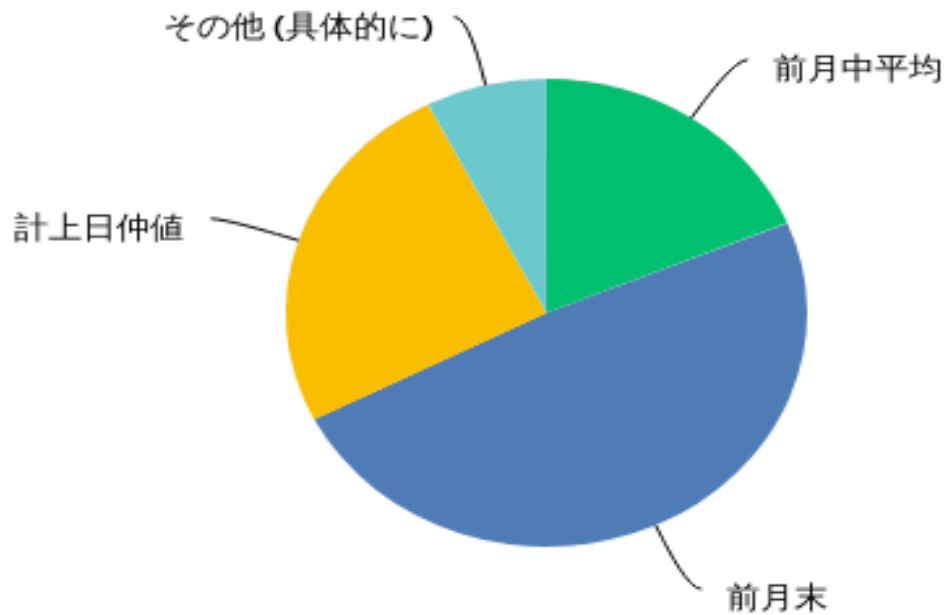
回答数: 90 スキップ数: 41



回答の選択肢	回答数	
為替取引の売買通貨のどちらも為替取引銀行に保有する口座で決済している	87%	78
メインバンクに保有する口座にて、為替取引の買い通貨を受領し、為替取引の売り通貨を為替取引銀行の指定口座に支払いを行う	21%	19
CLS決済を採用している	0%	0
全回答数: 90		

Q16: 外貨建債権債務の計上レートに、取引銀行の仲値を利用されていると思いますが、どの時点のレートをお使いでしょうか？

回答数: 80 スキップ数: 51



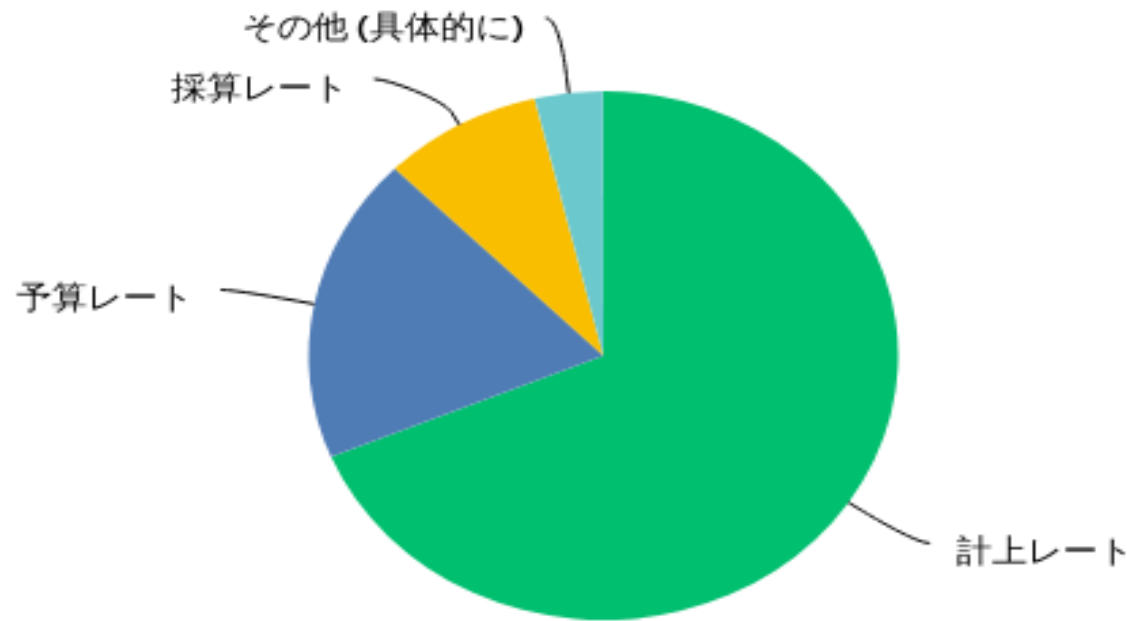
その他回答

- 計上日のTTS及びTTB
- 計上日前日仲値(2社)

回答の選択肢	回答数	
前月中平均	19%	15
前月末	49%	39
計上日仲値	25%	20
その他 (具体的に)	8%	6
合計		80

Q17: 為替ヘッジを行うにあたり、対象とする為替レートは、何でしょうか？

回答数: 80 スキップ数: 51

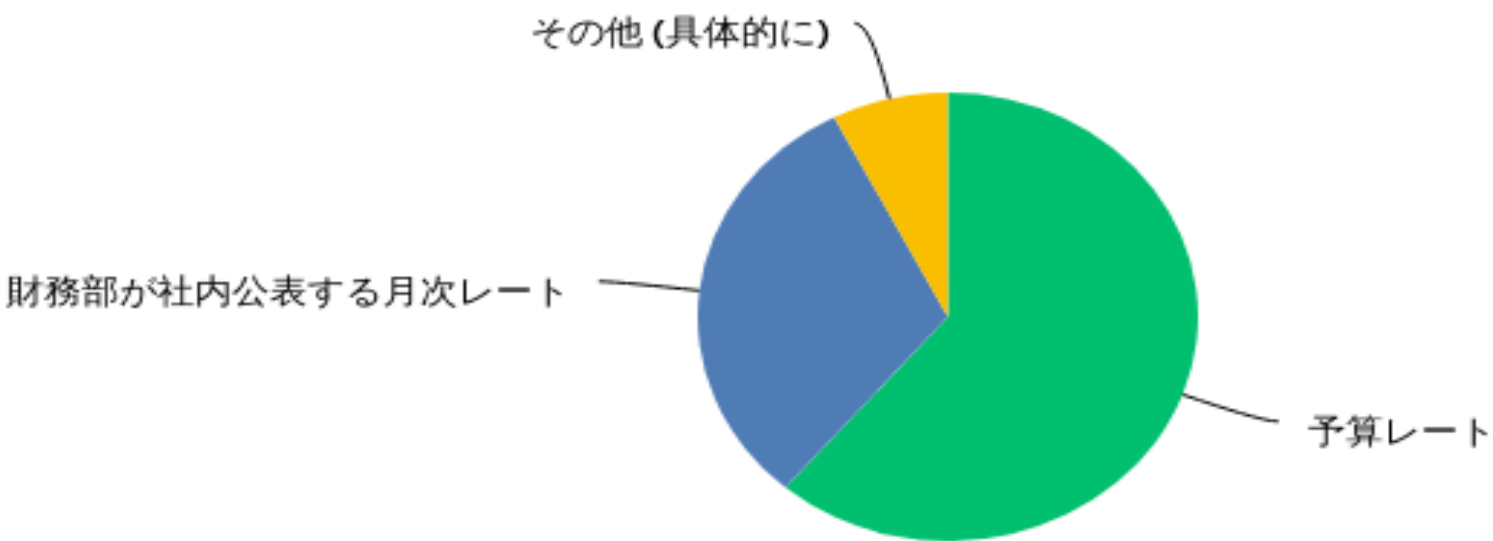


- その他回答
- 社内レート
 - 取得決裁を得た時点でのスポットレート

回答の選択肢	回答数	
計上レート	69%	55
予算レート	19%	15
採算レート	9%	7
その他 (具体的に)	4%	3
合計		80

Q18: 各事業部は、外貨売上や仕入れの予想を作成する際に、参考とするレートは何でしょうか？

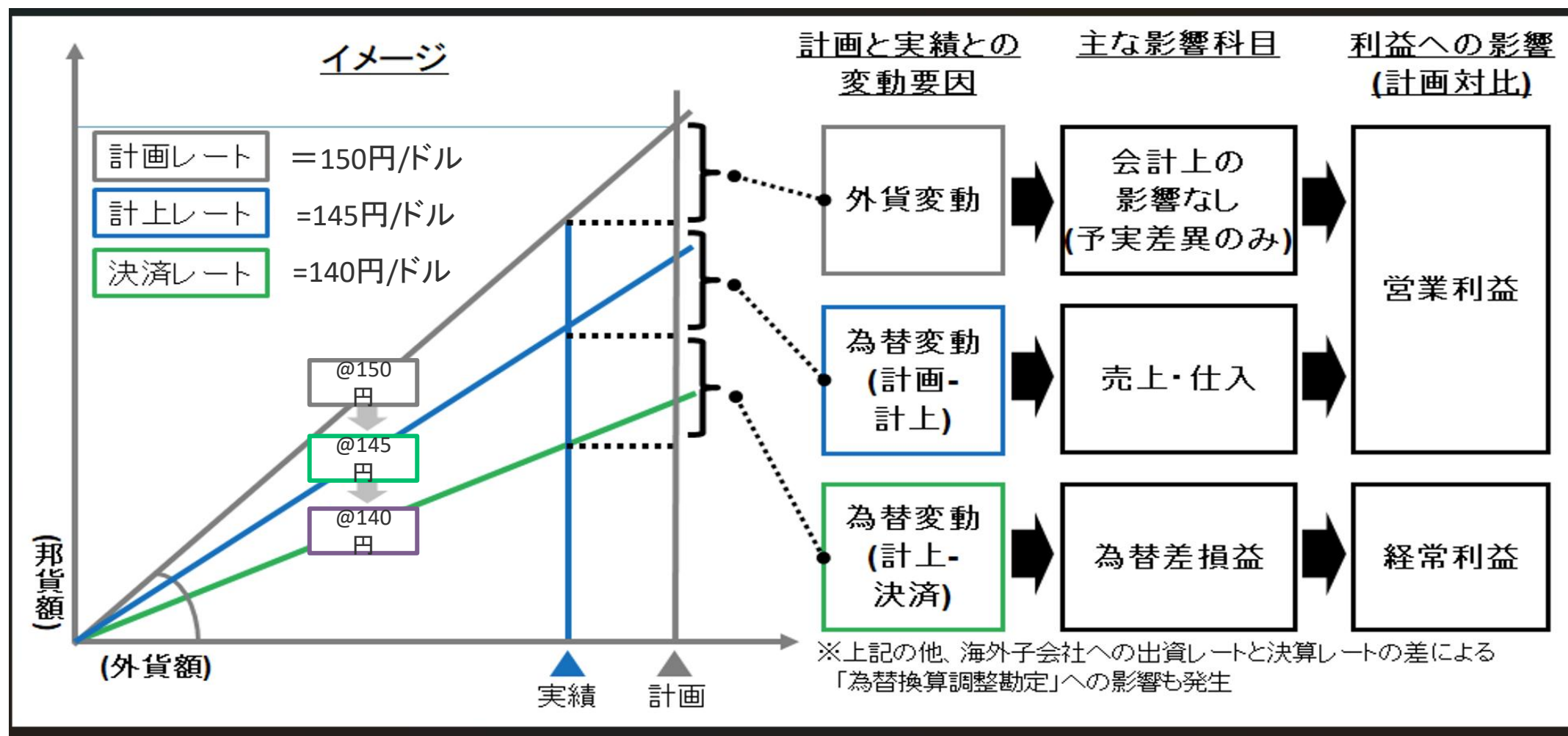
回答数: 80 スキップ数: 51



その他回答

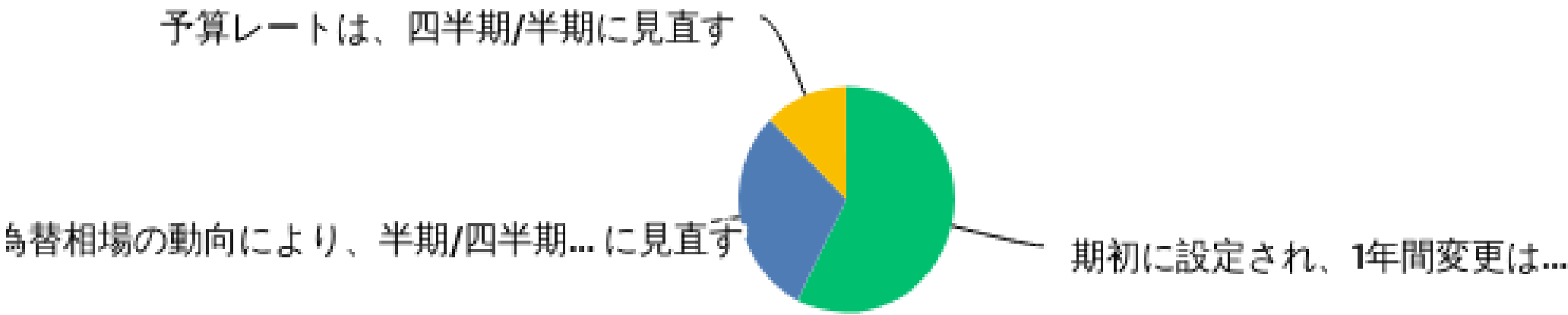
- 個別プロジェクト毎に財務部と相談して決定(基本的には為替予約レート)
- 市況
- 都度財務に照会
- 銀行の公示レート
- 実勢レートを円高方向に補正したレート

回答の選択肢	回答数	
予算レート	61%	49
財務部が社内公表する月次レート	31%	25
その他 (具体的に)	8%	6
合計		80



Q19: 予算レートの見直し頻度について

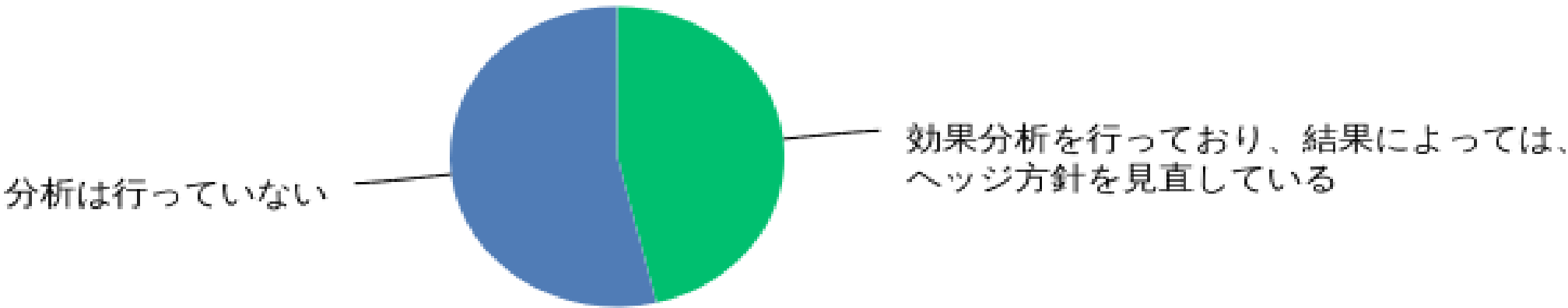
回答数: 80 スキップ数: 51



回答の選択肢	回答数	
期初に設定され、1年間変更はない	57%	46
為替相場の動向により、半期/四半期ごとに見直す	30%	24
予算レートは、四半期/半期に見直す	13%	10
合計		80

Q20: 為替ヘッジ効果分析を行い、分析結果に基づきヘッジ方針を見直していますか？

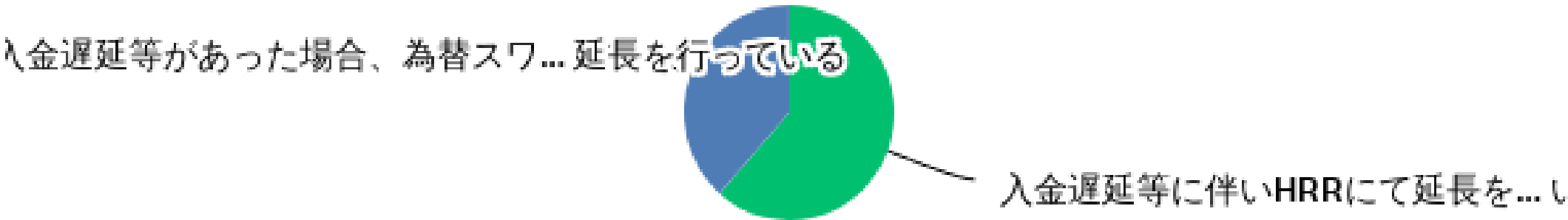
回答数: 80 スキップ数: 51



回答の選択肢	回答数	
効果分析を行っており、結果によっては、ヘッジ方針を見直している	46%	37
分析は行っていない	54%	43
合計		80

Q21: HRRを活用していますか？

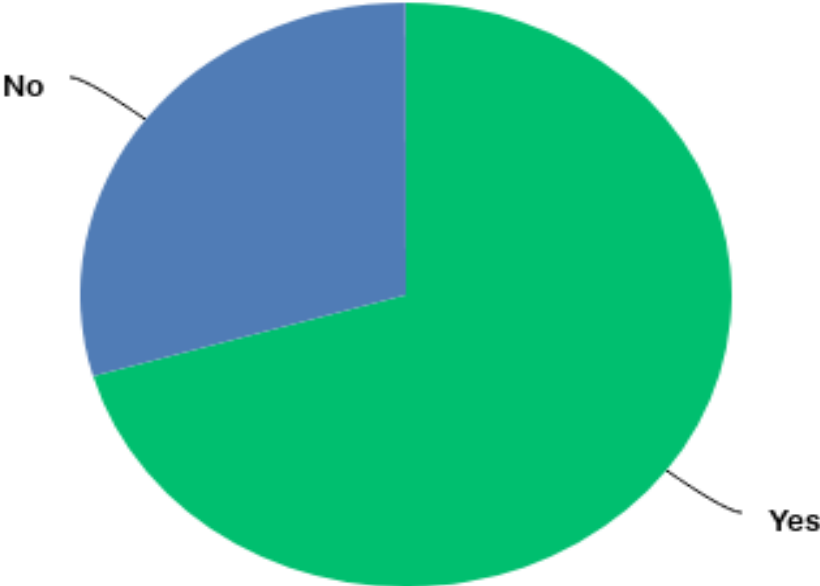
回答数: 78 スキップ数: 53



回答の選択肢	回答数	
入金遅延等に伴いHRRにて延長を行っている	62%	48
入金遅延等があった場合、為替スワップで延長を行っている	38%	30
合計		78

Q22: 銀行との取引において支払っている取引マージン（優遇減免）を、銀行から知らされていますか？

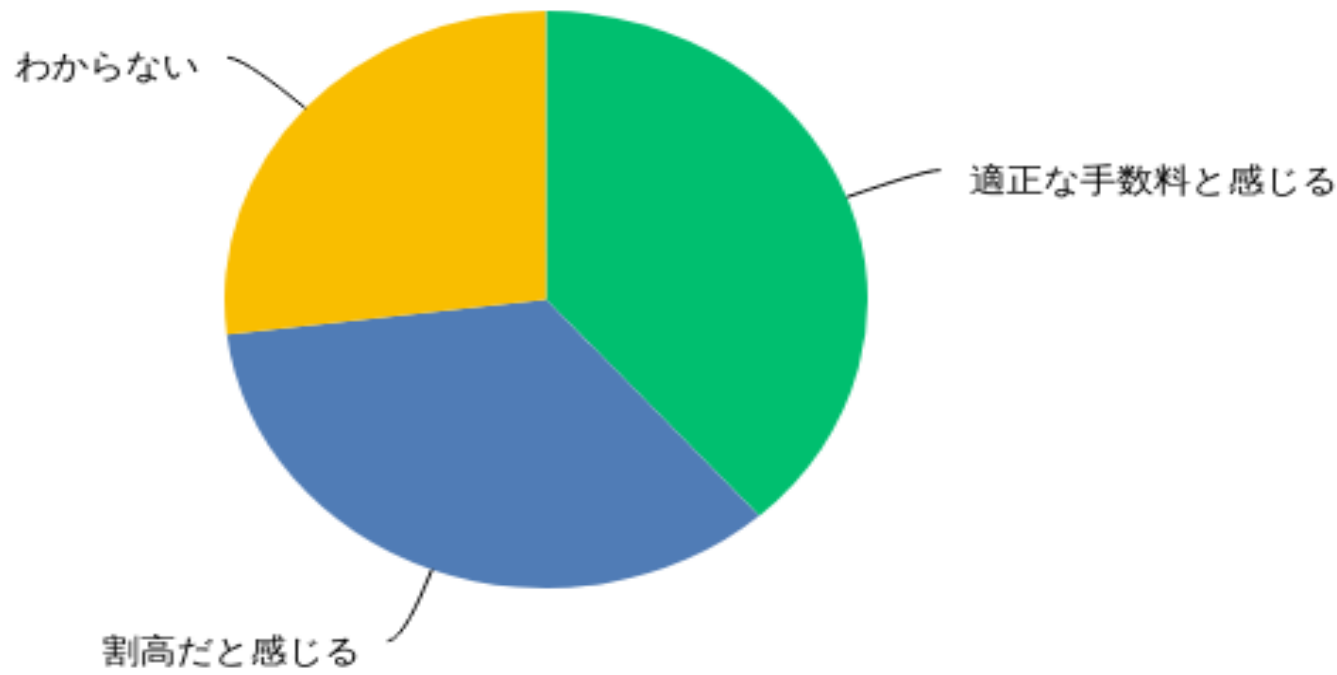
回答数: 78 スキップ数: 53



回答の選択肢	回答数	
Yes	71%	55
No	29%	23
合計	78	

Q23: 取引マージンを高いと思いますか？

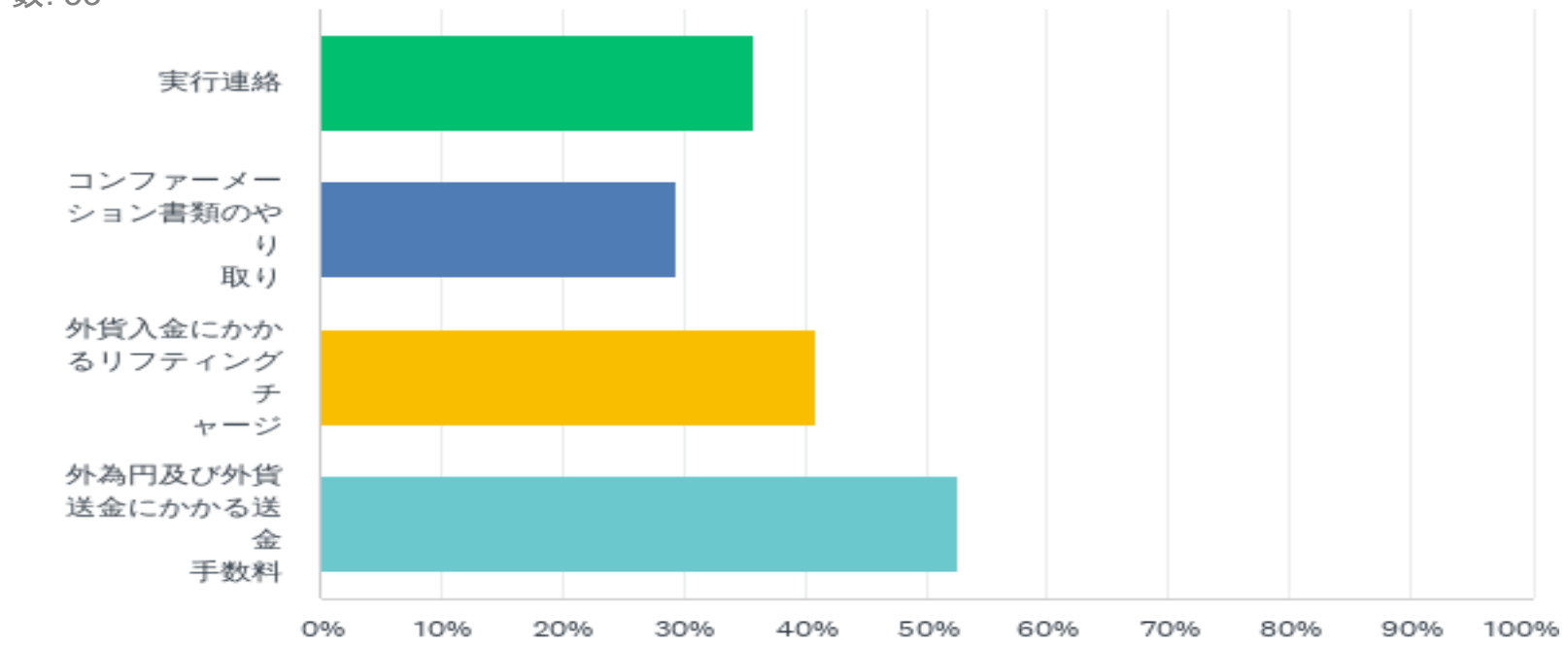
回答数: 78 スキップ数: 53



回答の選択肢	回答数	
適正な手数料と感じる	38%	30
割高だと感じる	35%	27
わからない	27%	21
合計		78

Q24: 取引銀行との為替取引において、負荷が高く、改善を期待する業務はありますか？（複数選択可）

回答数: 78 スキップ数: 53



回答の選択肢	回答数	
実行連絡	36%	28
コンファーマーシヨン書類のやり取り	29%	23
外貨入金にかかるリフティングチャージ	41%	32
外為円及び外貨送金にかかる送金手数料	53%	41
全回答数: 78		

トレジャリー&為替リスクに関する サーベイ解説セミナー

2025.8.26



Corporate
Executive
Forum